

コナ ○改長
ル ○遺例
ヨク ○優美
リシ ○優美
キタリ ○優美
ヤサシ
キ
八日 ○下付
ワタ
九日 ○跡ヲ絶
ツアトカタ
ツノナイ
厳密 キヒシ
カシキガヤ
價廉 スイ
允准
十日 ○討議
ノ ○延長

ハ人博モ頓ニ回復シ師範學校銀行等皆頗ル盛ンニ土曜日ハ演說會モ亦許多ノ聴衆アリト云フ○中外物價新報ニ載スル内國各地産綿ノ東京ニ輸入スル員數増減ヲ見レバ海外輸入品ノ著ク我國産減少ノ原因タルヲ知ルベシ安政年中最モ多ク東京ニ輸入セシキノ綿ハ凡ソ一萬駄(三十六萬貫目)ニ下ラザル程ナリシガ近來内國一般ニ唐糸唐綿(金巾ヲ用フル)ヨリ昨年ノ東京輸入高ハ僅カニ四千駄(十四萬四千貫目)ニ上ラズト云フ

十二日 命曜日 晴 正午寒暖計五十八度
群馬縣去ル七日ヲ以テ郡區改正ヲ公布セリ又郡役所并ニ郡長ヲ置クノ如シ
東群馬郡 利根川筋 南勢多郡 舊十八大區 郡役所前橋曲輪町 長山形和平
西群馬郡 利根川筋 片岡郡 同 高崎驛 同 宮田重固
綠野郡 多胡郡 南甘樂郡 舊十五大區 同 藤岡町 同 折藤健吉
北甘樂郡 舊丁五大區 同 富岡町 同 小林義夫
碓氷郡 除キ一區 同 中之條町 同 古川浩平
利根郡 北勢多郡 舊十八大區 同 沼田町 同 松本眞三
山田郡 同 相生新町 同 小關信國

ノ ○流傳
サ ○改築
ス ○算
ホ ○紛紜
ウ ○勇銳
ク ○蹂躪
ド ○抗英
フ ○抗英
ラ ○抗英
イ ○抗英
ハ ○抗英
ケ ○抗英
ケ ○抗英
ケ ○抗英
ハ ○抗英
コ ○抗英
カ ○抗英
ソ ○抗英
イ ○抗英
ソ ○抗英

新田郡 同 太田町 同 神谷磯次郎
邑樂郡 同 館林 同 林 恪 齋
佐位郡 那波郡 同 伊勢崎町 同 石原茂藏
○大審院中新タニ臨時裁判所ヲ建築セラル、由工事既ニ昨日ヨリ着手セラレタリ
○肥前ノ天艸嶋ハ蒸氣ノ通航ナキヲ以テ久シク商人ノ不便ヲ成セシガ今般瀬船西海丸ト号スル者長崎ト同島トノ間ニ開航シ一月十回ツ、ノ往返ヲ爲スト云フ商法ノ便日トシテ開ケザル者ナシ而シテ商業ノ盛ナル未々明瞭ナル効驗無キハ如何
○開拓使ヨリ先年英國ニ送ラレタル鯉鱒牡蠣等ノ罐詰ハ彼レノ評判頗ル善ク近日同國ヨリ追々注文有ルト云國産ノ輸出ハ何品ニ因ラズ賀ス可キナリ
○千葉縣ノ景況ヲ聞クニ學校ハ頗ル盛大裁判所ノ事務モ亦頗ル繁多ノ由勸農局ノ試験場内ニハ紡績機械ヲ設置シ又諸植物ヲ培養スト云其尤行人ノ便ヲ爲セシハ船橋驛ヨリ千葉迄ノ沙路ヲ修繕シ從前ノ如ク脛脚ヲ湖沙ニ濡スノ患無カラシメタルナリ
○佛國巴里ニテハ近來日本漆器流行ノ形況アル由此頃横濱ノ或ル商館ヘ巴里ヨリ注文アルニ由リ會津塗リヲ買フガ爲昨今發足セル外國人アリト云

十三日 土曜日 曇天 正午寒暖計五十六度

日 乘 第三十号

ホシハバ
漆
器
ザウル
ク

十三日
○記
臆
オボ
エテ
○行
カ

間
クダ
リ
○抄
シ
ユツ
カキ
ヌキ
出
イ
ダ
ス

十四日
○

觀
望
ケ
ノ
ツ

○舉
動
マ
ヒ
○欄
内
ノ
ウ
チ
又
カ
コ
○振
録
ヒ
ノ
中
○デ
シ
ル
ス
○考
案
カ
ウ
○坊

存セリ然ルニ本年ハ絶テ漁獵ノ利無ク殆一尾ヲモ得ザル由同港ノ不景
氣想ヒ見ルベシ農民ノ凶作ト一般漁家ノ不獵ハ誠ニ人爲ノ能ク制禦ス
ヘキコ非ス唯豊歳貯蓄ノ一策アルノミ

十六日
火曜日
晴

正午寒暖計六十二度

横濱製鐵所今後構須賀造船所支配ニ歸セリト云フ
土佐ノ鯨節ハ世ニ有名ナル者ナルガ殊ニ本年ハ格外ノ大漁ニテ漁船一
艘千二百尾ノ所獲アリト云フ
西京皇居ノ附屬地公園ハ以來唱テ御苑ト改メラレタリ

十七日
水曜日
晴

正午寒暖計六十三度

近ク聞ク洋紙製造所ヲ神戸ニ建ツルト
福島城嚮キヨ陸軍ノ所轄ニ係ル今之ヲ廢シテ白川城ヲ保存スト故ニ福
島城面積二萬九千九百八十四坪并家屋諸器械ヲ返附シテ白川城面積五
萬六千二百五十三坪ヲ官有第三種ニ編入シ同省ノ所轄ニ附スト云フ
過日ノ條下ニ監軍本部ノ配置等ヲ掲ケシガ今又去十四日ヲ以テ轉職セ
シ武官ヲ擧ン谷中將ハ東部監軍部長野津中將ハ中部監軍部長三浦中將
ハ西部監軍部長大山中將ハ士官學校長兼勸會我少將ハ熊本鎮臺司令長
官井田少將ハ廣島鎮臺司令長官野津少將ハ東京鎮臺司令長官小澤少將
ハ第一局長攝斐大佐ハ東部監軍部幕僚參謀岡澤中佐ハ東京鎮臺幕僚參謀長兼
參謀滋野大佐ハ東部監軍部幕僚參謀岡澤中佐ハ東京鎮臺幕僚參謀長兼
東京衛戍司令長官山川中佐ハ名古屋鎮臺幕僚參謀長兼名古屋衛戍司令
長官長屋中佐ハ仙臺鎮臺幕僚參謀長堀江大佐ハ參謀本部管東局長桂中
佐ハ參謀本部管西局長寺内大尉ハ士官學校生徒司令官心得ニ任セラ

説
マ
チ
ノ
フ
○
説
ウ
ダ
ン
ノ
フ
○
説
ウ
ダ
ン
ノ
フ
○
説
ウ
ダ
ン
ノ
フ
○

十五日
○漸
次
ダ
ン
○著
明
カ
ル
ク
ハ
ツ
キ
リ
ス
ル
カ
タ
チ
○
港
民
ノ
チ
コ
ス
ム
ヒ
○
不
ト
ク
○
獵
リ
ヤ
ウ
ガ

十八日
木曜日
晴

正午寒暖計五十九度

海軍省一歳ノ經費ヲ聞クニ通常費二百六十四萬千六百圓ト興業費五
萬八千五百四十三圓ト總計二百七十七萬四千四百三十三圓ト定メラレシト
福岡縣本月一日ヲ以テ郡區分畫ヲ施行セリ其分畫ヲ掲ルニ福岡區(福
岡博多ヲ管ス)區長郡利筑前國粕屋郡(郡長權藤貫一)宗像郡(同中山亭
遠)遠賀郡(同不破國雄)鞍手郡(久野寂也)穂波郡(嘉廣)同山中立木
上坐郡(下坐郡夜須郡)同小川久四郎)御笠郡(郡長那珂郡)同三木隆助
怡土郡(志摩郡)早良郡(同平山能忍)豐前國企救郡(同津田維寧)京都郡中
津郡(同山本重輝)筑城郡(上毛郡)同加藤海藏)田川郡(同熊谷直侯)筑後
國生葉郡(竹野郡)同中島武州)御井郡(御原郡)山本郡(同鶴飼廣登)三浦郡
(同姉川行道)上妻郡(下妻郡)同堀江三尙)山門郡(同吉田孫一郎)三池郡
(同杉森憲)以上其地ノ名望アル人ナリト云フ
椽木縣管下ニ達シテ士族ノ管外ニ旅行若シクハ寄留スル者唯届ケ出ル
ノニ願出ニ及ハスト云フ

十九日
金曜日
晴

正午寒暖計六十度

山梨縣去十二日ヲ以テ左ノ布達ヲ爲シテ明治九年甲第三百二十九號
ヲ以テ願伺等ノ指令何等ノ事故モ申達セズノ數日遷延スルモノハ封書
ヲ以テ申出不苦旨相達置候處右指令遷延ノ事ノミナラズ主任者ヨリ口
達或ハ指示スル儀ニ付了解ノ廉アラバ同封書ヲ以テ申出苦シカラ
ザル儀ト心得ベシ此旨布達候事(但其中出書ハ上封ニ必ズ自己ノ住所
姓名ヲ記シ目親展ト認メ置クベシ

日

乘

第三十号

ナキ ○制御
ヘフセ ○豊穰
貯蓄ノ一策
テオクヒト
ツノテダテ
十六日 ○所
獲
十七日 ○保存
ノコシス ○而
積ツホ ○返附
カヘ ○轉
ガヤク
十八日 ○經費

神奈川群馬兩縣物貨運輸ノ儀ヲ布達セリ物貨運輸營業ノ儀ニ付テハ明治六年以來度々及布達候處近來東京及隣縣下ニ於テ種々ノ物貨運送會社設立其社支配人等ノ名義ヲ以テ管内各驛町村ヲ立廻リ入社ヲ誘フ社入金ヲ取立候趣相聞假令其社則ハ准允ヲ得タル者ニハ可有之儀得共該社ノ成立ヲモ篤ト承知不致猥リニ社入金ヲ出シ後日ノ困難已ニ覆轍モ有之儀ニ付銘々心得違無之様通達可致此旨輪達候事
群馬縣令 楫取素彦
貨物運輸營業之儀ニ付明治六年六月第二十三號公布之次第モ有之候得共從前營業ノ者ハ慣行ニ依リ運送差許置候處詮議ノ次第有之新舊營業ニ不拘長途ノ運送暨ヒ近傍タリヒ危險請合ヲ爲營業ノ者ハ來ル明治十二年一月卅一日限悉皆相廢止候條引續營業致度者ハ準備資本ヲ具狀シ更ニ規則ヲ設ケ許可ヲ得候哉又ハ東京內國通運會社ハ聯合出願候哉兩様ノ内右日限前出願候様該業之者ハ無洩可相達此旨相達候事
神奈川縣令 野村靖

廿日 土曜日 晴

正午寒暖計五十六度

一昨十八日各區郡府會議員ノ選舉アリ其投票多數ノ人名ハ麴町區轟道賢(四十一枚)鍋島直大(三十三枚)神田區辻純市(百四十四枚)吉川長兵衛(八十三枚)土井利恒(五十七枚)小栗兆兵衛(四十二枚)野村源四郎(三十四枚)日本橋區馬越惟長(百二十四枚)堀越角次郎(九十二枚)渡邊治右衛門(八十二枚)中井新右衛門(六十九枚)安田善次郎(六十七枚)澁澤喜作(五十七枚)京橋區大倉喜八郎(百廿枚)西村勝造(百八枚)鹿島清兵衛(九十一枚)守田勘彌(三十八枚)芝區福澤論吉(百九十八枚)林欽次

イリ ○興業
ヨウ ○名
トチマハ ○名
シマール ○名
望ナホマン ○名
旅行ルキ
十九日 ○遷延
ノバ ○封書
ス ○封書
シタカ ○親展
キツケ ○親展
コヒラ ○准
允 ○覆轍
ヒトコナイ
ヒトノアト
○慣行
○長途
○危險

(八十三枚)後藤象次郎(七十七枚)山中市兵衛(六十三枚)麻布區多羅尾光應(五十九枚)笠井庄兵衛(三十一枚)林田小右衛門(十六枚)杉江新兵衛(十五枚)根本喜兵衛(十四枚)赤坂區松平直哉(廿九枚)高木正善(廿六枚)四ッ谷區荒木政樹(卅八枚)永井直哉(卅枚)永井直諒(廿八枚)加藤長九郎(廿五枚)牛込區與山長右衛門(卅八枚)酒井忠道(三十二枚)升本喜兵衛(廿八枚)西川勘兵衛(廿一枚)小石川區松平茂昭(廿九枚)酒井忠邦(十九枚)芳野世經(十七枚)大規東陽(十六枚)本郷區前田利麿(卅八枚)神原政敬(廿九枚)山中松五郎(廿八枚)阿部直植(廿一枚)小木曾富藏(廿枚)下谷區福地源一郎(一番)守田治兵衛(二番)生駒親敬(三番)堀越愛國(四番)本所區川崎八右衛門(百十枚)酒井忠彰(百七枚)町田今亮(五十九枚)深川區澁澤榮一(百六十九枚)鹿島清右衛門(九十枚)立花種恭(四十二枚)

來明治十二年月次御歌會ノ兼題ヲ聞ク一月松上雪二月武内宿禰三月河春月四月夕歸雁五月夏馬王六月深夜燈七月里白雨八月如安(西洋英傑傳)九月岡秋風十月暮秋鳥十一月蒸氣車十二月都歲暮

廿一日 日曜日 雨

正午寒暖計六十度

上野公園地ニ博物館ヲ建築スルノ議アリ其費凡ソ十二萬圓餘ト云フ茨城縣本月二日ヲ以テ區畫ヲ改正セリ今其ノ分畫ヲ舉ノ常陸國東茨城郡(郡役所)水戸郡長村田正孝(西茨城郡)同笠間同牧野正倫(那珂郡)同菅谷村同中村貞幹(久慈郡)同太田村同塙重任(多賀郡)同高萩村同中村

日

乘

第二十号

アア ○ 準備
イロヒ
ナ
廿日 ○ 月次
ナ
廿一日 ○ 産婆
ガトリアゲ
学ノガリ
○ 成業
キアカ
管
ル
廿二日 ○ 縦覽
カツテ
シツス
廿三日 ○ 肉瘤
ア○ 解剖

長幹(眞壁郡)同下館(松本素彦)鹿島郡(同鋒田村同齋藤俊)行方郡同
麻生村同飯島矩道(新治郡)同土浦町同野崎孝繼(筑波郡)同谷田部町同
青木廉(信太郡河内郡)同江戶崎同輕部(下總國葛飾郡)同境町
同潮田資敬(同結城郡)同田郡(同本宗道村同本山元卓)同北相馬
郡同取手宿同川島正訓
東京府病院近産婆學ヲ成業セシ者ニ卒業免狀ヲ與フト云フ
本年十一月中東京府管掌ノ公債券ノ月表ニ據ルニ新舊秩祿公債證券十
月ヨリ十一月へ越高千九百十五萬七千四百圓管外ヨリ轉入廿九萬六千
四百圓管外へ轉出三萬九千二百圓管內賣買二十萬零五千九百圓十二月
へ越高千九百廿一萬九千三百五十五圓前月越高ニ比シテ六萬千九百五十
圓ヲ増ス又同月中金祿公債証券月表ニ十一月へ越高四千二百六十八萬
六千九百九十圓管外ヨリ轉入四十七萬六千二百六十五圓十二月へ越高
四千三百十六萬三千二百五十五圓前月越高ニ比シテ四十七萬六千二百
六十五圓ヲ増ス
二十二日 月曜日 晴
正午寒暖計五十八度
工部省中製絲場頃日衆人ノ縦覽ヲ許ス場中工女三百二十餘名内半ハ信
州上州ノ女子ニ屬シ半ハ東京女子ニ屬シ年齡ハ十三年ヨリ二十年ニ至
ル者ナリト云フ但シ從來縦覽ノ許可ナカリシ者ナリ
警視局編纂第四年報ヲ閱スルニ明治八年七月ヨリ同九年六月ニ至ル全
國警察所并官吏ノ數ヲ舉ンニ廳一、署二十七、分署四、出張所、三百二十
八、屯所八百九十五、分屯所三百三十三、合計一千五百六十八所之ヲ前年
ニ比シテ五百九十五所ヲ増加ス又官吏ハ警視十八、奏任出仕四、警部一

○ 膨脹
ガ ○ 形狀
カ ○ 苦悶
ヘ ○ 重
量
廿四日 ○ 鐵路
ツツマ ○ 概算
オヨソ
ツモリ
廿五日 ○ 誕生
ウマレ
タヒ
廿六日 ○ 聲價
ハ ○ 治却
ウリサ
ハキ

七、判任出仕百十六、巡查一萬六千百十七等外出仕二百九十一、諸雇内
國人二百二十二、外國人九、合計一萬八千四百零四人之ヲ前年ニ比スレ
バ増加スルコト一千八百零六人、又九年七月ヨリ十年六月ニ至ル者ハ本
署一、署二百九十六、分署、千二百六十二、分署出張五、合計千六百六十四
所之ヲ前年ニ比スレハ九十九増ス官吏ノ數ハ警視廿四、奏任出仕、三
警部一千五百十七、判任出仕九十五、巡查一萬八千六百六十七、等外出仕三
百十一、諸雇内國人二百九十、外國人十、合計二萬零四百五十七人前年ニ
比スレバ増加スルコト二千三百五十三人ナリト云フ
廿三日 火曜日 晴
正午寒暖計五十二度
本月十三日府下病院腹内肉瘤ヲ生スル患者ヲ解剖セリ其生存中ノ容体
ヲ聞クニ此人千住仲組ノ住年六拾三ニシテ三年前ヨリ漸次小腹膨脹シ
終ニ孕婦ノ産月ニ臨ミシ如キノ形狀ニ至レリ起臥ノ自由ヲ欠クノミナ
ラズ益苦悶シテ止マズ小梅村區醫森某初ヨリ之ヲ憫ニ百方手ヲ尽シ治
療ヲ加ヘリ然レモ寸功ノ見ユルナシ因テ老人ニ論シ死後解剖ノ事ヲ官
ニ願ハシム乃チ本日御雇英人マンニング氏死体ノ腹筋ヲ檢シ大小二個
ノ肉瘤ヲ發見シ之ヲ截リ出セリ大ハ重量四貫九百目小ハ六百八拾目而
シ其症未ダ何ノ原因ニ出ツルヲ詳ニセズ因テ之ヲ寫眞工ニ付ニ衆醫ノ
考案ヲ附シテ小冊ヲ製スト云フ
廿四日 水曜日 曇天
正午寒暖計四十九度
西京大津間ノ鐵路築造費用ノ概算ヲ聞クニ總計八拾五萬圓ナリト云フ
此内十四萬圓ヲ以官員外國人給料賃與旅費トシ殘リ七十一萬圓ヲ以テ
建築ノ費ニ充ルト云フ

カヒコノ
タチガ
卅一日○募債
カシテチ○鼻
ツノル
示ノゴト
起草
一月一日○創
意ツキ
盤ノ常典
ライノシ
ヤウレイ
歡娛
四日○御衣
モ○彫刻

内金員半額公債證書半額一時ニ下賜ハルヘキノ令アリ私共竊ニ以爲
ラク御趣意ノ在ル所百石以上厚祿ノ者ハ假令資本ヲ給セザルモ尙ホ能
獨立生計ヲ營ミ得ヘキヲ以テ百石未滿薄祿微力ノモノニ限リ獨リ此鴻
大仁惠ノ令アリ私共實ニ感激ニ堪ヘス各自償發皆云凡事未タ之ヲ試
ミサレハ以テ其功ヲ求ムヘカラス業未タ之ニ就カザレハ終ニ其成ヲ期
ス可ラズ今ヤ朝旨深遠獨リ薄祿ノ者ニ限リ此惠恤ノ令アリ豈恬然坐食
以テ朝旨ニ悖リ其鴻恩ヲ蔑スベケンヤ是ニ於テ斷然決意祖先辛苦經營
スル所ノ家祿ヲ奉還シ未ダ曾テ試ミザルノ商未ダ曾テ就カザルノ農ニ
從事シ拮据艱難以テ今日ニ至ル明治八年奉還祿差止ノ令アルヤ私共竊
ニ謂家祿百石以上ノ華士族及遷延觀望御趣意ヲ奉ゼザルノ輩今日ニ至
リ其祿制必ス幾分ノ減少アラシ私共ノ如キハ速カニ朝旨ヲ奉シ大ニ仁
惠ノ德澤ニ浴セリト豈圖ランヤ今明治十年ニ至リ百石未滿ニ拘ハラズ
還祿セザル天下ノ華士族其給祿ノ大小ニ從ヒ十年内外ノ金額公債證書
ヲ一時ニ下賜シ自今五年ノ後三十ヶ年ノ間抽籤法ヲ以テ其金員ヲ賜ヒ
其公債證書ヲ自ヲ保護スルニ能ハザルモノハ官之ヲ預リ其年々ノ利子
及ビ當籤ノ者ハ其金ヲ賜ヒ若シ賣却ヲ願フモノハ其利子ノ大小ニ從ヒ
相當ノ代價ヲ以テ買ヒ上ラレ低價賣却ノ憂ナカラシム即チ之ヲ七年奉
還士族ニ比スルハ祿ヲ賜フニ當ニ三年ノ多キノミナラズ其下賜ノ金
額モ殆ンド一倍ノ多キニ過ル私共此令ノ下ルヲ聞キ實ニ驚愕疑惑ノ至
リニ堪ヘズ嗚呼祿ニ厚薄アリ人ノ賢愚ノ異アリト雖モ均シク是レ天下
ノ士族ニ非ザルナク奉還ニ先後アリト雖モ亦均ク祖先辛苦經營スル所
ノ祿ニ非ザルヲ得ンヤ固ニ宜ク其祿制ヲ處スル同等ニシテ其資本ヲ給

○求需
○朝賀
五日○服膺
○警戒
○彈丸雨注
○賊餘
○本分
○赫々

セラル、モ一轍ニ出ツベキナリ如何ツ前日還祿セル百石未滿ニ限リ惠
視セラレ、所ノ薄祿士族ハ如此不幸ニ陥テ還祿ヲ許可セラレザル厚祿
華族及ヒ還祿差止ラル、所ノモノハ此ノ如キ幸福ヲ得ルヤ私共何分御
趣意了解シ得ザル所ヨリ敢テ之ヲ默々ニ付スル能ハズ伏テ願クハ明治
七八年下賜セラレ、所ノ金額及ヒ公債證書ノ代價併セテ利子トモ謹テ
之ヲ返納仕ルベキニ付明治七八年ヨリ今日ニ至ル迄年々ノ給祿ト今般
發行下賜ノ公債證書ヲ下賜セラレ、以テ天下士族家祿御處置同一轍ニ歸
セラレントチ私共一同恐惶謹テ歎願奉リ候也

廿八日 土曜日 晴 正午寒暖計五十五度
富岡製絲場昨今機械ヲ修繕シ從來ノ規則ヲ改正スルト云フ
警視第四年報前日ノ後ヲ續クニ警察上質與救恤警察官吏ニ係ル者二千
二百九十二人人民ニ係ル者六千九百六拾一人總金一万八百卅五圓廿錢
一厘、賊難ハ強盜并ニ火附ニ遭フ者戸數三千二百八十一、殺傷及追剝ニ
遇フモノ千二百八十五人總金五萬五千九百九十一圓三十四錢五厘總穀
九十七石六斗四升九合衣服九千八百八十七枚雜品一萬九百四十一種家
畜八十一頭、竊盜盜ニ係ル戸數十五萬九千二百二十四戸、拘捕ニ遇フ者千
百七拾八人以上竊盜拘捕、總金三拾八萬二千四百六拾三圓三十九錢九
厘總穀一萬六千五百五拾四石六斗七升九合衣服四十四萬七千四百五拾三
枚雜品五拾二萬八千四百種家畜二千三百七拾二頭ナリ、罪犯捕拿ハ持
兇器強盜七百二十三人不持兇器強盜自九十四人竊盜二萬千六百八拾二
人放火スル者百四拾九人ヲ殺ス者二百七十八人傷ヲ負ハセシ者千四

日 乘 第三十号

カク ○榮光マ
 ナ又 ○秘奪
 レ又 ○秘奪
 ヲホク ○秘奪
 ウバワ
 レハ
 典賣 ヤウリハ
 ラ ○鄙劣 イヤ
 ヒ ○鄙劣 イヤ
 ○醜聲 ミグル
 ○醜聲 ミグル
 ウバ ○不朽
 ヲホ ○不朽
 ヌラ

百六人貨幣製造及助力セシ者百三人破牢三百十六人博奕一萬四千七百
 八人雜犯二万九千九十七人合計六萬六百五拾六人ナリ

東京神田區五軒町十八番地弘令社

社主 小笠原美治

編輯 同人

印刷人 吉野朝計

明治十三年四月再刊

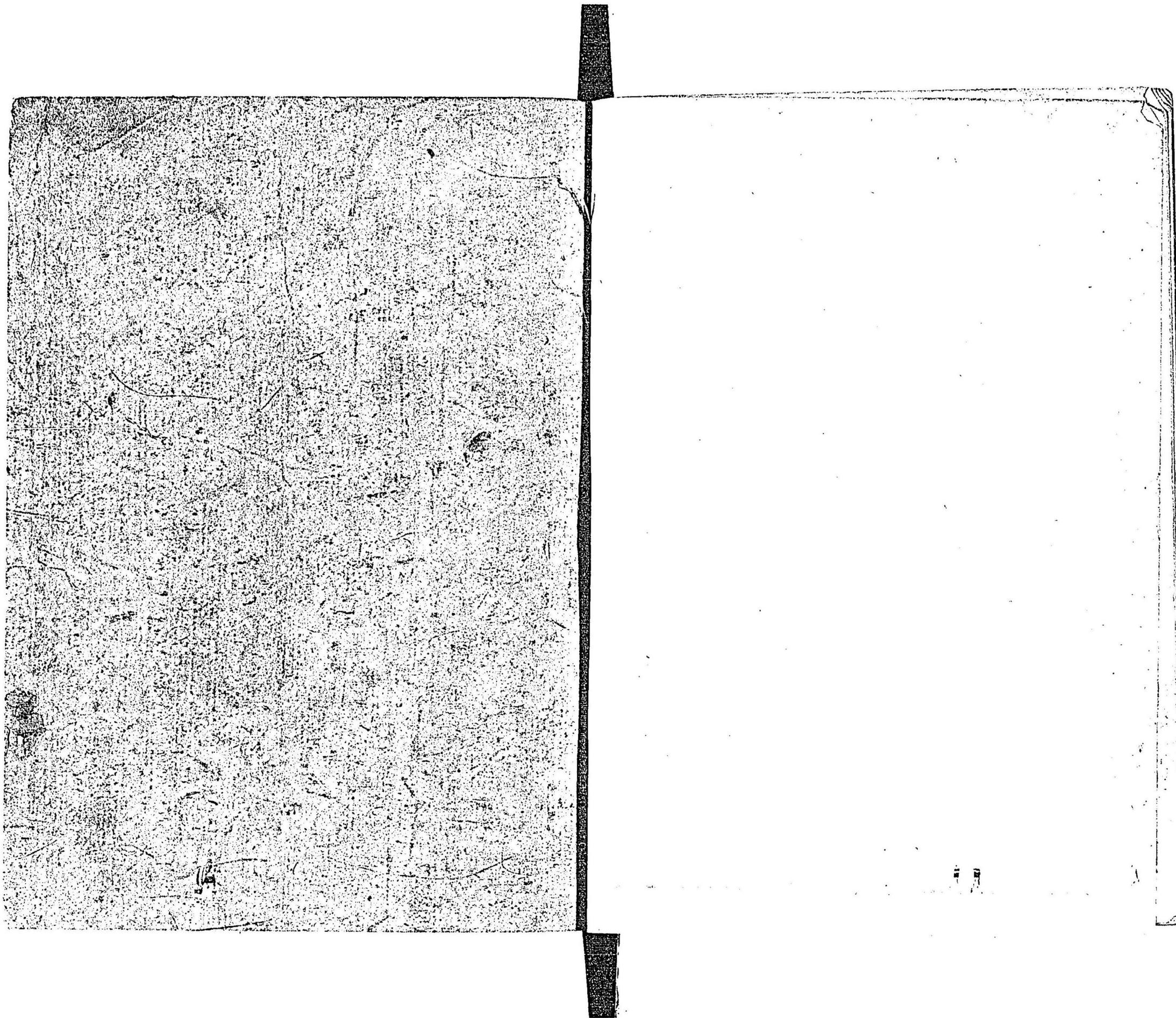
大阪備後町角
 吉岡平助

福岡縣廳御藏版
 第三課 布令類編
 全部十九册
 定價金三圓五拾錢

此編ハ福岡縣第三課編輯ニシテ維新以降明治十年六月ニ至ル官省寮局ノ告達(地稅、地
 理、收稅、雜稅、土木)等五種ニ分テ第三課ニ關スル各科目ヲ類別編纂シ加フルニ改廢
 増除ノ事項ヲ反覆考訂セシモノナレハ事ニ臨ンテ搜索迷誤ノ憂ナク又援引失當ノ恐レ
 アルコトナシ獨リ該課ノ至便ノミナラス亦々郡區役所等ニ於テモ必須ノ要書タリ

渡邊重綱編撰
 琉球漫錄
 中本全 壹册
 定價金三拾五錢

此書ハ同氏藩地在勤中ノ筆記ニシテ琉球諸島ノ地理人口石高人情風俗產物古今沿革
 鎮西八郎爲朝事跡ヨリ今日ニ至ル又首里城那霸港輸出入ノ景況ヨリ陸軍兵營未タ本邦
 ニ來ラザル婦女等ノ容貌マデ悉ク圖畫ヲ挿入シ卷首ニハ石川櫻所中村敬宇岡鹿門三先
 生ノ詩文卷尾ニハ撰者ノ琉球雜詩二十餘首ヲ附録シ雅俗兩ツナガテ備リ實ニ先著未曾
 有ノモノニシテ珍奇言ニ堪ヘズ藩地ノ様ヲ探ラント欲セバ欠ク可ラサルノ要書ナリ今
 般敝社ニ於テ刷成テ發賣ス各地書肆ヘモ差出セリ諸君購求一覽ヲ賜ヘ



大日本教育會館館印

七	三		
冊	四	三	二
	號	架	函

第二千九百九十一號
共七十冊